

県民健康調査「甲状腺検査【25歳時の節目の検査】」実施状況

I 調査概要

1. 対象者

震災時福島県にお住まいの概ね18歳以下であった全県民（平成4年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた福島県民）のうち、各年度25歳を迎える方に検査を実施している。なお、本資料では下記の方について報告を行う。

- ・平成4年度（平成4年4月2日から平成5年4月1日）生まれの方

2. 実施期間

平成29年度から25歳時の節目の検査を開始し、各年度25歳を迎える方に検査を行う。なお、25歳を迎える年に受診できなかった方については、次回の30歳時の節目の検査の前年度まで検査を受診できる（25歳時の節目の検査実施スケジュールは図1のとおり）。

図1. 25歳時の節目の検査実施スケジュール



- ・今後、各年度25歳を迎える対象者に対し検査を実施する。
- ・各年度★の年齢（学年）ごとに検査のお知らせを発送する。

II 25歳時の節目の検査結果概要（平成30年9月30日現在）

1. 一次検査結果

（1）一次検査実施状況

平成29年5月から検査を開始し、平成29年度に年齢が25歳を迎える方（平成4年度生まれ）を対象として、2,005人（8.9%）の検査を実施した。

そのうち、1,989人（99.2%）の受診者について検査結果が確定し、結果通知を発送している。

検査結果はA判定（表1のA1及びA2判定）の方が1,901人（95.6%）、B判定の方が88人（4.4%）、C判定の方は0人であった。

表1.一次検査進捗状況

平成30年9月30日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人)		判定率 (%) ウ(ウ/イ)	結果判定数(人)			
		受診率 (%) イ(イ/ア)	うち県外 受診		判定区分別内訳(割合(%))			
					A		二次検査対象者	
					A1 エ(エ/ウ)	A2 オ(オ/ウ)	B カ(カ/ウ)	C キ(キ/ウ)
平成4年度生まれ 対象者	22,653	2,005 (8.9)	659	1,989 (99.2)	816 (41.0)	1,085 (54.6)	88 (4.4)	0 (0.0)
合計	22,653	2,005 (8.9)	659	1,989 (99.2)	816 (41.0)	1,085 (54.6)	88 (4.4)	0 (0.0)

表2.結節・のう胞の人数・割合

平成30年9月30日現在

	結果判定数(人) ア	アに対する結節・のう胞の人数(割合(%))			
		結節		のう胞	
		5.1mm以上 イ(イ/ア)	5.0mm以下 ウ(ウ/ア)	20.1mm以上 エ(エ/ア)	20.0mm以下 オ(オ/ア)
平成4年度生まれ 対象者	1,989	87 (4.4)	44 (2.2)	1 (0.1)	1,125 (56.6)
合計	1,989	87 (4.4)	44 (2.2)	1 (0.1)	1,125 (56.6)

- ・小数で表示されている数値は、その下の位で四捨五入している。以降の表も同様である。
- ・25歳時の節目に検査を行う対象者及び受診者については、今後、各年度分を追加して計上する。

(2) 前回検査結果との比較

25歳時の節目の検査を受診した方の前回結果との比較については、表3のとおり。

前回検査でA判定（A1及びA2判定）と判断された1,317人のうち、25歳時の節目の検査でA判定（A1及びA2判定）は1,291人（98.0%）、B判定は26人（2.0%）であった。

また、前回検査でB判定と判断された47人のうち、25歳時の節目の検査でA判定（A1及びA2判定）は16人（34.0%）、B判定は31人（66.0%）であった。

表3.前回検査結果との比較

平成30年9月30日現在

		前回検査結果計 注1	25歳の節目の検査結果内訳 注2			
			A		B	C
			A1 イ (イ/ア)	A2 ウ (ウ/ア)		
前回検査結果	A	560 (100.0)	448 (80.0)	108 (19.3)	4 (0.7)	0 (0.0)
	A2	757 (100.0)	101 (13.3)	634 (83.8)	22 (2.9)	0 (0.0)
	B	47 (100.0)	1 (2.1)	15 (31.9)	31 (66.0)	0 (0.0)
	C	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	受診なし	625 (100.0)	266 (42.6)	328 (52.5)	31 (5.0)	0 (0.0)
計		1,989 (100.0)	816 (41.0)	1,085 (54.6)	88 (4.4)	0 (0.0)

注1 上段は25歳時の節目の検査結果確定者の前回検査結果（人）。

注2 上段は前回検査結果に対する25歳時の節目の検査結果内訳（人）。下段は割合（%）。

2. 二次検査結果

(1) 二次検査実施状況

対象者88人のうち67人（76.1%）が受診し、そのうち58人（86.6%）が二次検査を終了した。

その58人のうち、詳細な検査の結果、3人（A2相当の3人）（5.2%）は、一次検査基準でA1、A2の範囲内であることが確認された（甲状腺に疾病のある方を含む）。55人（94.8%）はA1・A2相当以外と確認された。

表4.二次検査進捗状況

平成30年9月30日現在

	対象者数 (人)	受診者数(人) 受診率 (%)	確定率 (%)	結果確定数(人)			
				A1相当	A2相当	A1・A2相当以外	
						エ(エ/ウ)	オ(オ/ウ)
平成4年度生まれ 対象者	88	67 (76.1)	58 (86.6)	0 (0.0)	3 (5.2)	55 (94.8)	3 (5.5)
合計	88	67 (76.1)	58 (86.6)	0 (0.0)	3 (5.2)	55 (94.8)	3 (5.5)

(2) 細胞診等結果

穿刺吸引細胞診を実施した方のうち、2人が悪性ないし悪性疑いの判定となった。

2人の性別は男性1人、女性1人であった。

3. こころのケア・サポート

(1) 一次検査におけるサポートについて

平成 27 年 7 月から公共施設等の一般会場での一次検査では検査結果説明ブースを設置し、検査終了後、医師が超音波画像を提示しながら、結果を説明している。平成 30 年 9 月 30 日現在で、検査結果説明ブースを利用した方は受診者 92 人のうち 91 人 (98.9%) であった。

(2) 二次検査におけるサポートについて

福島県立医科大学内にサポートチームを立ち上げ、二次検査対象者に対して、心配や不安へのこころのケア・サポートを行い、その他WEB相談による質問・相談を受け付けるなどの対応を行っている。

なお、25歳時の節目の検査開始以降、平成30年9月30日現在で、24人のサポートをしており、性別は男性7人、女性17人であった。この方々に延べ48回の相談対応等をしており、その内訳は初回受診時24回 (50.0%)、2回目以降受診時24回 (50.0%) であった。

また、保険診療移行後についても病院のチームと連携し、継続して支援を行っている。

別表 1

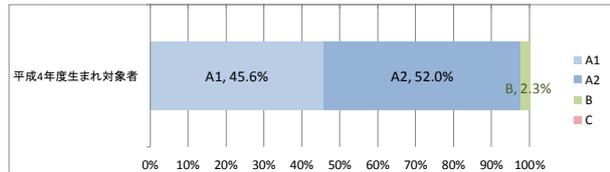
1 検査結果確定者の性別

(単位 人)

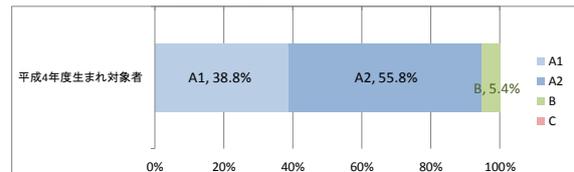
平成 30 年 9 月 30 日現在

判定・性別 対象者	A						B			C			合計		
	A1			A2			男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
	男性	女性	計	男性	女性	計									
平成4年度生まれ対象者	293	523	816	334	751	1,085	15	73	88	0	0	0	642	1,347	1,989
合計	293	523	816	334	751	1,085	15	73	88	0	0	0	642	1,347	1,989

年齢階級別判定区分の分布【男性】



年齢階級別判定区分の分布【女性】

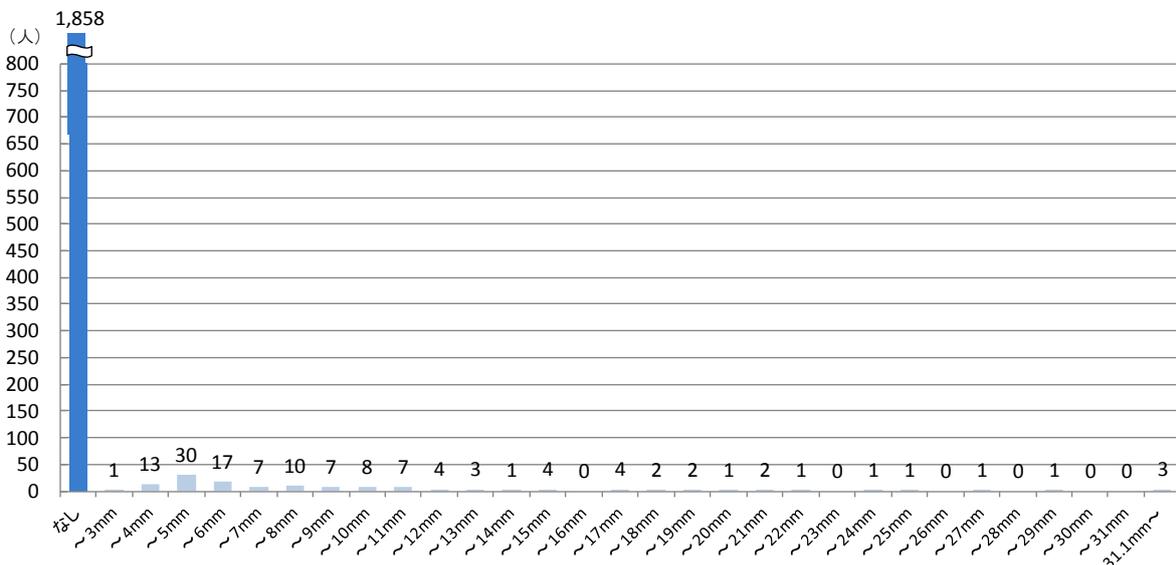
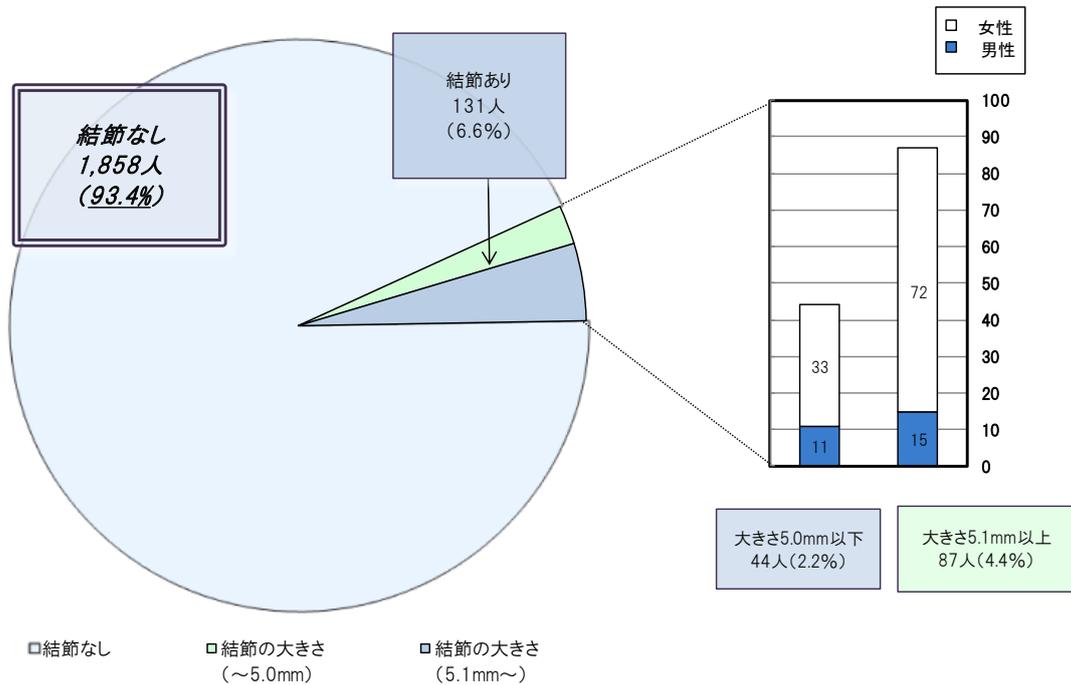


2 結節の有無及び大きさ

(単位 人)

平成 30 年 9 月 30 日現在

結節の有無・大きさ	全体			判定区分	割合
	男性	女性			
なし	616	1,242	1,858	A1	93.4%
～3.0mm	0	1	1	A2	2.2%
3.1～5.0mm	11	32	43		
5.1～10.0mm	9	40	49	B	4.4%
10.1～15.0mm	3	16	19		
15.1～20.0mm	1	8	9		
20.1～25.0mm	2	3	5		
25.1mm～	0	5	5		
計	642	1,347	1,989		



3 のう胞の有無及び大きさ

(単位 人)

平成 30 年 9 月 30 日現在

のう胞の有無・大きさ	全体		判定区分	割合
	男性	女性		
なし	863	556	A1	70.4%
～3.0mm	537	369	A2	
3.1～5.0mm	412	291		
5.1～10.0mm	168	123		
10.1～15.0mm	8	7		
15.1～20.0mm	0	0	B	0.05%
20.1～25.0mm	1	1		
25.1mm～	0	0		
計	1,989	1,347		

